



平成26年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年1月30日

上場会社名 中央魚類株式会社

上場取引所 東

コード番号 8030 URL <http://www.marunaka-net.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役会長 (氏名) 伊藤 裕康

問合せ先責任者 (役職名) 取締役経理部部長 (氏名) 伊妻 正博

TEL 03-3541-2500

四半期報告書提出予定日 平成26年2月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年3月期第3四半期の連結業績(平成25年4月1日～平成25年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
26年3月期第3四半期	133,999	6.2	798	△30.7	1,104	△22.7	814	491.8
25年3月期第3四半期	126,156	△5.9	1,152	264.1	1,429	146.9	137	414.2

(注) 包括利益 26年3月期第3四半期 1,697百万円 (93.2%) 25年3月期第3四半期 878百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益	
	円 銭	円 銭	
26年3月期第3四半期	19.86	—	
25年3月期第3四半期	3.36	—	

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	百万円	百万円	%	円 銭
26年3月期第3四半期	57,537	22,530	22,530	22,530	34.1	478.23
25年3月期	45,308	21,139	21,139	21,139	40.4	446.49

(参考) 自己資本 26年3月期第3四半期 19,618百万円 25年3月期 18,317百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
25年3月期	—	—	—	5.50	5.50
26年3月期	—	—	—	—	—
26年3月期(予想)	—	—	—	6.00	6.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年3月期の連結業績予想(平成25年4月1日～平成26年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	172,000	4.4	700	△39.8	1,100	△25.9	700	460.0	17.06

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有
新規 1社 (社名) 株式会社せんにち、除外 1社 (社名) 恵光水産株式会社
(注)詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
(注)詳細は、添付資料2ページ「2.サマリー情報(注記事項)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧ください。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
② ①以外の会計方針の変更 : 無
③ 会計上の見積りの変更 : 無
④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
② 期末自己株式数
③ 期中平均株式数(四半期累計)

26年3月期3Q	43,153,000 株	25年3月期	43,153,000 株
26年3月期3Q	2,129,412 株	25年3月期	2,127,631 株
26年3月期3Q	41,024,697 株	25年3月期3Q	41,026,148 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表に対するレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	2
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	2
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	2
3. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、第2四半期中に一時的に鈍化したとされる景気回復ペースが年末にかけて再び加速。冬のボーナスの増加や消費増税前の駆け込み需要に加えて、経済再生に向けた緊急経済対策の進捗に伴う公共投資が順調に推移したことから底堅く推移する展開となりました。消費者の所得環境がやや回復傾向にあるため、水産物の消費動向にもわずかではあります改善が見られております。

当社グループが主力事業を展開する水産物卸売市場業界においては、円安と世界的な水産資源の減少と需要増による単価上昇により取扱高はおおむね堅調のうちに推移いたしました。

このような状況のもと、当社グループは、子会社株式会社せんにちの設立もあり、売上高は133,999百万円(前年同期比6.2%増)となりましたが、販売経費、減価償却費、貸倒引当金繰入額等の経費増により、営業利益は798百万円(前年同期比30.7%減)、経常利益は1,104百万円(前年同期比22.7%減)となりました。但し、前第3四半期連結累計期間にあった投資有価証券評価損977百万円がなくなったことにより、四半期純利益は814百万円(前年同期491.8%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は、売上債権等の増加、冷蔵倉庫事業の設備投資等もあり、前期末に比べ12,229百万円増の57,537百万円となりました。負債合計につきましては、仕入債務、借入金等の増加により前期末比10,837百万円増の35,006百万円となりました。純資産合計は、前期末に比べ1,391百万円増加し、22,530百万円となりました。これは主に利益剰余金、その他有価証券評価差額金の増加によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、平成25年5月14日の「平成25年3月期決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、株式会社せんにちの株式を新たに取得したことにより、連結の範囲に含めております。また、第1四半期連結会計期間において、恵光水産株式会社の株式を一部売却したことにより、持分比率が低下したため、連結の範囲から除外しております。平成25年6月30日をみなし売却日としたため、第1四半期連結累計期間の恵光水産株式会社の損益計算書については連結をしており、貸借対照表については連結していません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積もり、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

なお、法人税等調整額は法人税等を含めて表示しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,135	4,827
受取手形及び売掛金	10,291	16,904
前渡金	32	160
商品	7,166	6,783
原材料及び貯蔵品	6	28
預け金	988	1,261
その他	863	2,739
貸倒引当金	△743	△893
流動資産合計	23,740	31,811
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,237	6,007
土地	3,967	4,180
その他（純額）	2,527	4,964
有形固定資産合計	11,732	15,151
無形固定資産		
のれん	—	619
その他	2,371	2,382
無形固定資産合計	2,371	3,002
投資その他の資産		
投資有価証券	5,215	6,354
長期貸付金	1,592	547
繰延税金資産	212	167
その他	808	862
貸倒引当金	△364	△360
投資その他の資産合計	7,464	7,572
固定資産合計	21,567	25,726
資産合計	45,308	57,537

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成25年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成25年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	8,094	13,126
短期借入金	7,480	11,331
1年内返済予定の長期借入金	138	29
未払法人税等	107	208
引当金	219	60
その他	1,540	1,777
流動負債合計	17,581	26,533
固定負債		
長期借入金	3,126	4,847
長期未払金	280	276
繰延税金負債	693	785
退職給付引当金	1,343	1,442
役員退職慰労引当金	34	35
本社移転損失引当金	288	288
負ののれん	125	—
その他	696	797
固定負債合計	6,588	8,473
負債合計	24,169	35,006
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,995	2,995
資本剰余金	1,342	1,341
利益剰余金	13,366	13,956
自己株式	△402	△402
株主資本合計	17,303	17,891
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,014	1,727
その他の包括利益累計額合計	1,014	1,727
少数株主持分	2,821	2,912
純資産合計	21,139	22,530
負債純資産合計	45,308	57,537

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
(四半期連結損益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
売上高	126,156	133,999
売上原価	119,060	126,314
売上総利益	7,096	7,684
販売費及び一般管理費	5,943	6,886
営業利益	1,152	798
営業外収益		
受取利息	19	76
受取配当金	114	102
持分法による投資利益	66	41
その他	140	188
営業外収益合計	341	407
営業外費用		
支払利息	41	98
租税公課	20	—
その他	3	3
営業外費用合計	64	102
経常利益	1,429	1,104
特別利益		
受取補償金	31	—
受取賠償金	61	29
関係会社株式売却益	—	63
建替え損失引当金戻入額	—	6
投資有価証券売却益	—	10
受取保険金	1	15
特別利益合計	94	124
特別損失		
投資有価証券評価損	977	—
投資有価証券売却損	1	—
退職特別加算金	5	—
事務所移転費用	—	1
その他	9	—
特別損失合計	994	1
税金等調整前四半期純利益	529	1,227
法人税等	254	257
少数株主損益調整前四半期純利益	274	970
少数株主利益	136	155
四半期純利益	137	814

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成25年4月1日 至平成25年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	274	970
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	604	727
持分法適用会社に対する持分相当額	—	△0
その他の包括利益合計	604	727
四半期包括利益	878	1,697
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	742	1,527
少数株主に係る四半期包括利益	136	170

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。